

(株)丸和

桃

山町調月地区に本社工場を持つ株式会社丸和は、病院やホテルなどの寝具や工場のユニフォームの「クリーニングとリース業務」を行う会社です。工場には、1日5,000枚の白衣や1万枚のリネンなど、膨大な数の寝具やユニフォームが入出荷されています。膨大な商品を適切に管理できるよう、バーコードによる顧客管理を行い、商品の入荷を全てシステムで把握するほか、日本一きれいな洗濯工場を目標に、整理・整頓・清掃・清潔・しつけの5S活動を徹底しています。

ほかに、ホテル事業やレストラン事業を展開。和歌山ビッグ愛の中に、パリでミシュラン星を獲得した吉野建シエフを迎えた本格フレンチレストランを出店するなど、多角的な経営を行っています。

総務部課長の中尾正人さん(39)は「大阪や京都でのホテルの建設増に伴い、クリーニングやレンタルの需



丸和 総務部
課長 中尾 正人 さん

要が増え、年間売上は順調に伸びてきています」と話します。売上増加に伴い、人材の採用も積極的に行っています。業務は、洗濯などの工場業務のほか、資材の受発注や管理、集配、営業など様々な職種があります。商品知識や専門的な経験が必要な営業職は、その知識などを習得できるように、先輩がつきつきりで見守りながら教育しています。

また、工場業務では社員同士でフォロー体制が取れるように、定期的に配置換えを実施。業務以外では、忘年会やお花見、社員旅行といった企画を年に数回実施するなど、働きやすい職場環境を整えています。



1 商品の仕入れから配送まで、パソコンで全ての管理を行う岡野さん。2 3 レストランでは、和歌山ならではの食材を使用した四季折々の本格フレンチを味わうことができます。4 社内では活発な意見交換が行われています。

約180人の従業員のうち、6割を女性が占めており、男女問わず60歳を超えて働いている人も多数います。中尾さんは「元気であれば、いつまでも働くことができますよ」と笑顔で話してくれました。

岡野勝治さん(36)は、6年前に丸和に転職し、現在は物流管理部で白衣やリネンなどの資材管理と調達業務を行っています。顧客からの依頼で、商品発送など急な対応が必要なこともありますが、「良い物をお客様に届けて、喜んでもらえることが嬉しいです」と話す岡野さん。商品はメー

カーや品番も様々で、白衣だけでも100種類以上あるなど、取り扱う商品数は膨大です。そんな中でも可能な限り顧客の要望に応え、常にきれいな商品が届けられるように資材整理を徹底しています。

「商品の数も減らせるところは減らし、無駄をなくしていきたい」と話す岡野さん。会社としても、機械を導入した工場業務の自動化や、インターネットを活用したシステム導入の検討など、合理的で効率的な業務改革を進めることで、より充実した働き方の実現を目指しています。



(株)丸和の
ホームページはこちら